
編集後記

国立女性教育会館研究紀要第9号をお届けします。第9号は、「エンパワーメントのための生涯学習」をテーマとしました。現代社会は生涯学習社会だと言われます。現代の先進社会では、科学技術や社会状況の変動が激しさを増している一方で、平均寿命が延び人生が長くなっています。つまり誰もが児童期・青年期に身につけた知識・技術だけでは、その後の長い人生を生き抜くことが困難になっているのです。しかし、生涯学習の意味は、単に技術や社会状況変化への適応といった手段的意味にとどまりません。生涯学習は、他者とのコミュニケーションによって自己と他者に対する信頼を形成し、新たな社会関係形成によって自ら問題解決を図る力をつけるという意味でも、大きな重要性を持っています。男女共同参画社会とは、男女のコミュニケーションとエンパワーメントによって新たな信頼の絆を築いていく社会です。この特集には、その実現の為のヒントがたくさんあるように思います。

応募論文は13本(論文12本、研究ノート1本)であり、査読の上、5本(論文3本、実践事例1本、研究ノート1本)を入選論文としました。この中には、論文として投稿された作品を実践事例研究として書き直していただいて再審査し、入選とした作品もあります。

本誌も9号となり、その目的をより明確にするような努力が不可欠となっています。このため次号からは、これまでとってきた投稿論文におけるテーマ論文と自由論文の区別をなくし、すべてテーマは自由とすることといたしました。雑誌としては特集を組んでいきますが、投稿論文はその特集の主題にとらわれることなく準備していただきたいという考えからです。また次号から、実践事例研究の上限枚数を50枚に増やすとともに実践事例研究の書き方についても論文の書き方講座で取り上げることとしました。実践事例研究は、論文との違いの分かりにくさもあり、これまで投稿数が少なかったのですが、本誌の目的を考えたとき、今後投稿数・掲載数が増えるよう、力を入れていくべき重要性を持っていると思います。皆様の投稿を期待しております。

紀要編集委員長 江原由美子

国立女性教育会館研究紀要 第9号

2005年8月30日 発行

編集・発行

独立行政法人 国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷728番地
TEL 0493-62-6711 FAX 0493-62-9034

制作・印刷

よしみ工産株式会社

〒804-0094 北九州市戸畑区天神1丁目13番5号
TEL 093-882-1661 FAX 093-881-8467